

和紙糸デニムで調査



岡山市内の縫製工場で1000着をサンプル
生産しリアルに紹介

数ミリのスリット状の和紙を「水撚り」という独自製法で撚り、それを糸状にしたものを緯糸に使ったデニムを手掛ける備後撚糸（広島県福山市）はこのほど、調査会社を通じて全国のアパレル関連企業300社にアンケート調査を実施した。

「和紙糸のデニム生地の市場調査」の名目で行い、これまでに150社を超える回答があった。調査対象企業はスタイル、縫製、アパレル、小売りなど全般だが、同社は「企画から生産、販売

までそれぞれの立場から感想を聞き、意見を吸収することによって提案力に弾みをつけたい」（光成明浩営業課長）として、コスト抑制を実現で「普及を

備後撚糸が全国300社に